照明器具 取扱説明書

株式会社 ゴーリキ アイランド www.gorikiisland.jp
TEL 0596-21-1155
〒516-0021
三重県伊勢市朝熊町3477-35

BR7

品番　700173 BR2118 BU

お客様へ　お買い上げ有り難うございます。ご使用の前にお読みのうえ、正しくお使いください。
本冊子は必ず保管してください。尚　説明図は、抽象化した共通図です。

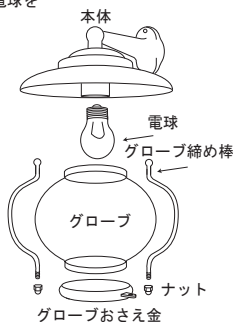
電球の交換・お手入れ

電球の交換について
電球は、器具表示のランプをご使用ください。指定以外の電球を使用すると、火災の原因となることがあります。

電球の交換方法
1．電源を切り器具の温度が下がってから行って下さい。
　やけどや感電の原因となることがあります。
2．グローブおさえ金を外す。グローブを外す。
3．電球を交換する。
4．本体にグローブ、グローブおさえ金を取付る。
　取付が不完全な場合、感電・落下の原因になります。
　均等に締め付けない場合、また過剰に締め付けた場合
　ガラスが破損する場合があります。

お手入れについて
・明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検してください。（６ヶ月に１回程度）
　グローブ：石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り乾いたやわらかい布で仕上げてください。
　本体、グリル：石けん水にひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
・シンナー、ベンジン等揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけないでください。変色・破損の原因となります。
・照明器具の取り替え時期の目安は、通常の御使用状態において約８年から１０年です。安全に使用するために、あ５年に1回程度の器具の点検および、６ヶ月に１回程度の清掃を行うようにして下さい。

⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

安全に関するご注意

⚠ 警告

●器具を改造したり部品交換をしないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
●ランプは器具表示の物を使用してください。　間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
●異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。工事店、販売店にご相談ください。
●器具や電球（ランプ）を布や燃えやすいもので覆わないで下さい。火災、感電の原因となります。

⚠ 注意

●本体の取外しは、工事店、販売店に依頼してください。しろうと工事は、危険です。
●点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しており　やけどの原因になります。
●温度の高くなる物を置かないでください。器具の下にストーブ等を置かないでください。
　火災の原因となります。

仕様

防雨仕様	直接雨の当たる場所でお使いいただけます。ただし設置方向に制限があります。詳しくは、以下の施工説明書をご覧ください。

定格

使用電圧	使 用 電 球
ＡＣ１００Ｖ	Ｅ２６　６０Ｗ　普 通 球

照明器具 施工説明書

安全に関するご注意

器具の施工には、電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電器店に依頼してください。
工事店、電器店様へこの説明書は必ずお客様にお渡しください。

⚠ 警告

●この器具は、防滴型直付け照明器具です。下記の使用環境,条件では使用しないで下さい。
　感電火災落下の原因となります。
・周囲温度が35°以上の所。
・風呂場など湿気の多い（85%以上）所。
・振動・衝撃の激しい所や、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所。
・粉塵の多い所。
●器具の施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災、感電、落下の原因となります。
●アース工事は、電気設備基準にしたがって確実に行ってください。
　アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
●凹凸のある面には、取付ないで下さい。火災・感電・漏電の原因となります。
●垂直な壁面への正立方向の取付専用です。取付方向の指示をまもって下さい。
　指示以外の取付をすると火災・落下してけがのおそれあり。

⚠ 注意

●器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用して下さい。火災・感電の原因になります。
●温度の高くなる物の上に取付ないでください。ガス機器やその排気管の付近に取付ないでください。火災の原因になります。

各部の名前と付属部品

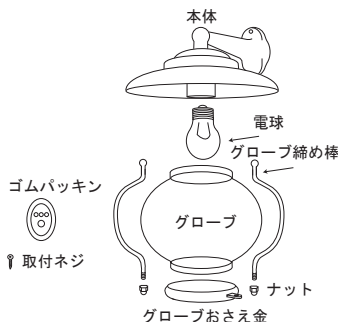
⚠ 注意　施工前に部品をご確認ください。

付属部品

本体部分
本体(真鍮製) ＝1ヶ
グローブ(クリアーガラス) ＝1ヶ
グローブ締め棒＝２ヶ
グローブおさえ金＝１ヶ
ナット＝２ヶ

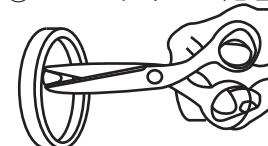
電球＝1ヶ
ゴムパッキン＝１ヶ

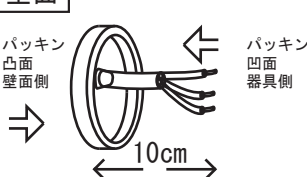
取付ネジ(真鍮製)
丸モクネジ3.8*38＝2本

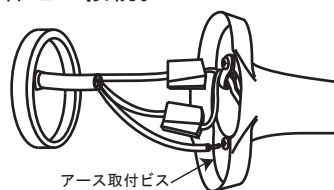
700173 BR2118 BU

取付方　壁面取付例

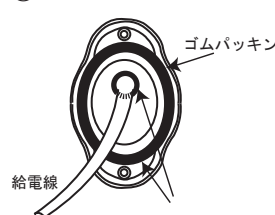
⚠ 注意　必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

取付け前の確認
電球の交換など器具の保守・点検の際にかかる力に耐えるよう、十分強度のある壁面に取付てください。また取付ネジ用のアンカー等が必要になる場合は、壁面施工業者様にお問い合せください。
⚠ 注意　取付が不十分の場合雨水の浸入、落下の原因となります。また過度の締め付けは、ねじの破損の原因になります。電動ドライバーは、使用しないでください。

①ゴムパッキンの処理

パッキンの給電口をケーブルのサイズより若干小さめにカットします。
（ゴムパッキンと給電線を密着させるため）

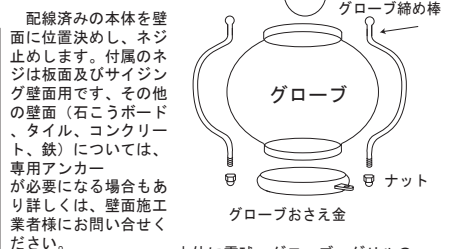
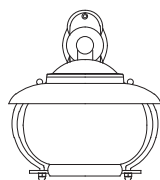
②給電線を通します。

本体内部に給電線が入るスペースが限られておあり
給電線の長さは１０cmまでとしてください。

③本体との接続。

給電線コネクターに、またアースをアース取付ビスに接続し余分な給電線コード、コネクターを本体内部に入れ込みます。配線、コネクターを圧迫、脱着がないよう慎重に作業してください。

④ゴムパッキンの収まり。

ゴムパッキンが本体の裏面に接する部分と給電口
周辺にシリコンコーキング（太線部分）を施して下さい

取付方向の指示

垂直な壁面への
正立方向での取付専用

配線済みの本体を壁面に位置決めし、ネジ止めします。付属のネジは板面及びサイジング壁面用です、その他の壁面（石こうボード、タイル、コンクリート、鉄）については、専用アンカーが必要になる場合もあり詳しくは、壁面施工業者様にお問い合せください。

本体に電球、グローブ、グリルの順で取付けグリルを締めて組立完了です。